

第7回 新西部水処理センター環境モニタリング委員会

議事要旨（案）

■日時：平成29年12月25日（月）14:00～15:35

■会場：天神ツインビル4階 402 研修室

■出席者：

小野 仁	日本野鳥の会福岡支部 代表
川口 栄男	九州大学 名誉教授
楠田 哲也	九州大学 名誉教授
下村 通誉	北九州市立自然史・歴史博物館 学芸員
原田 昌佳	九州大学大学院農学研究院 准教授
山田真知子	福岡女子大学 名誉教授
安井 英斉	北九州市立大学国際環境工学部 教授【欠席】

（行政側出席者）

中村 伸二	道路下水道局 下水道施設部長
佐藤 浩	道路下水道局 下水道施設部 施設管理課長
管谷 悌治	道路下水道局 下水道施設部 施設整備課長
佐藤 正雄	道路下水道局 下水道施設部 水質管理課長
澄川 政博	道路下水道局 下水道施設部 西部水処理センター所長
藤原 浩幸	道路下水道局 計画部 下水道計画課 計画係長

（順不同、敬称略）

1 開会

2 挨拶 道路下水道局 下水道施設部長

3 報告事項

- ・人事異動に伴う行政側出席者の変更について

4 議事

- ・平成28年度新西部水処理センター環境監視結果（案）～年次報告～
資料5に基づき、事務局より説明した。

議事について、以下のような意見が出された。

<全体>

- ・ 供用前の期間を他の項目とあわせて平成 23～25 年度の 3 年間に統一し、平成 23 年度以前は参考データにするなど、検討すること。
- ・ 供用開始前の変動範囲を「逸脱する」と記載されているが、増加しているのか、減少しているのかが不明のため、どのように逸脱しているかがわかるように記載すること。

<環境監視項目 6：今津干潟および周辺の生態系>

- ・ ベントスの種名について、英語表記では専門家以外にわかりにくいため、類の名称を追記するとわかりやすくなる。
- ・ ベントスの経年変化について、S-1 の軟体動物の個体数や湿重量が少なかったことに対する考察をわかりやすく記述すること。
- ・ 貴重種の確認状況について、一部の種については個体数が大きく減少しているものもあるため、個体群変動傾向を類型化する、あるいは種別に整理した上で、監視結果の記載を見直すこと。

5 連絡事項

次年度の委員会は 9 月から 11 月の間に開催する予定とする。
詳細は改めて事務局より連絡する。

6 閉会

以上